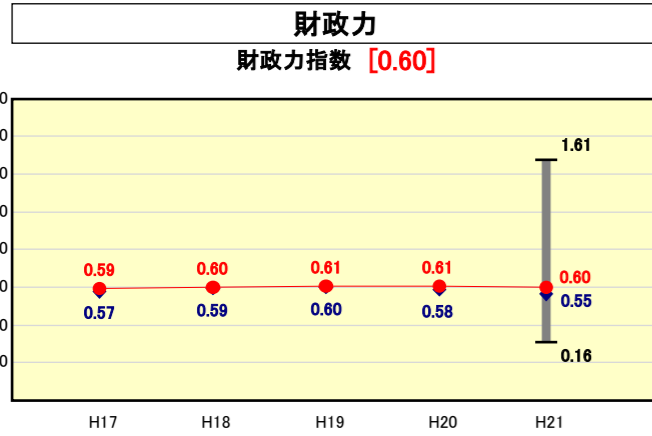


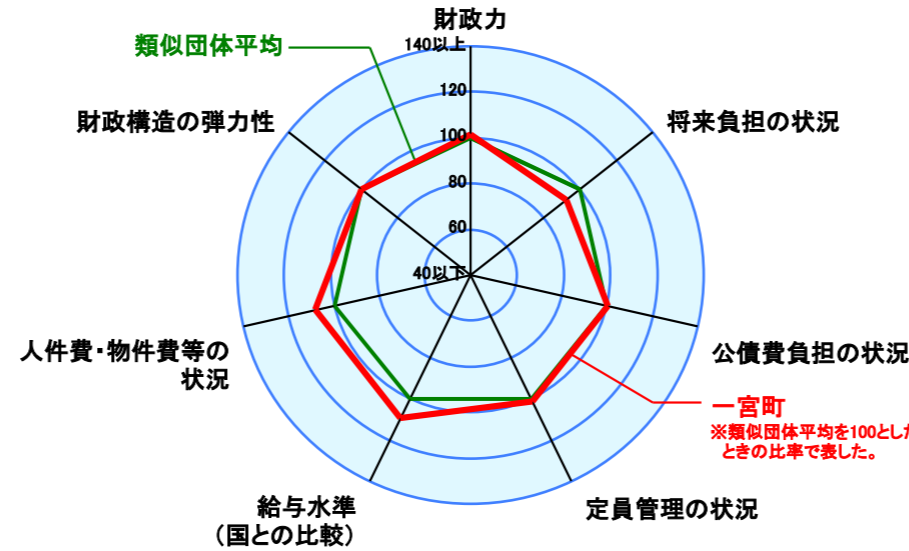
市町村財政比較分析表(平成21年度普通会計決算)

人口	12,492 人(H22.3.31現在)
面積	23.02 km ²
標準財政規模	2,821,401 千円
歳入総額	3,989,663 千円
歳出総額	3,784,315 千円
実質収支	184,350 千円

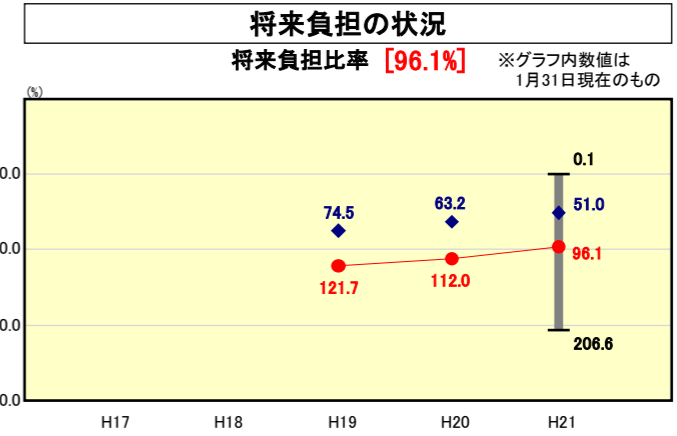
● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
┌ 類似団体内の
└ 最大値及び最小値



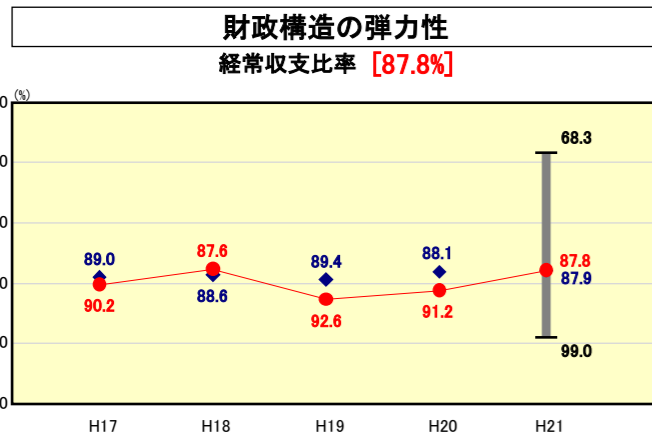
類似団体内順位 17/62
全国市町村平均 0.55
千葉県市町村平均 0.80



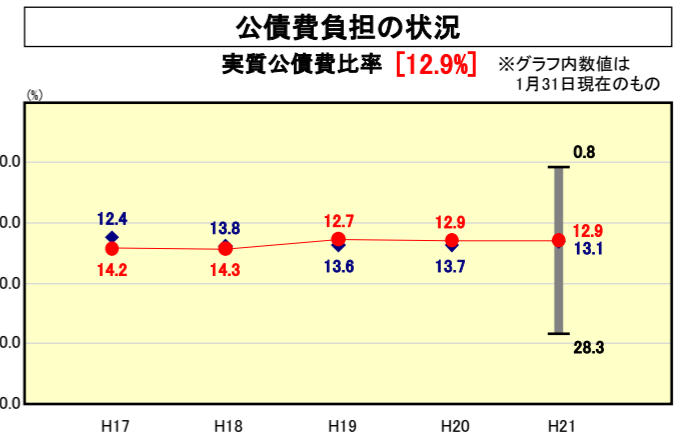
※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体而言う。
※平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。



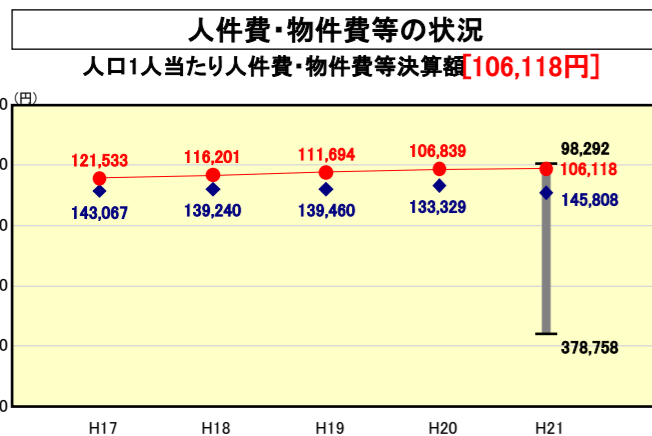
類似団体内順位 40/62
全国市町村平均 92.8
千葉県市町村平均 99.5



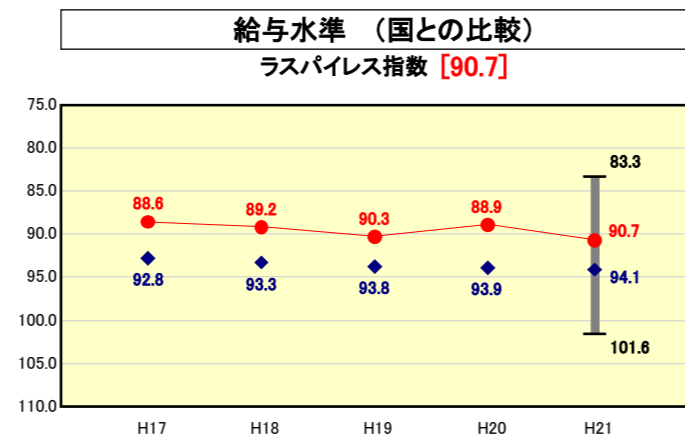
類似団体内順位 27/62
全国市町村平均 91.8
千葉県市町村平均 92.4



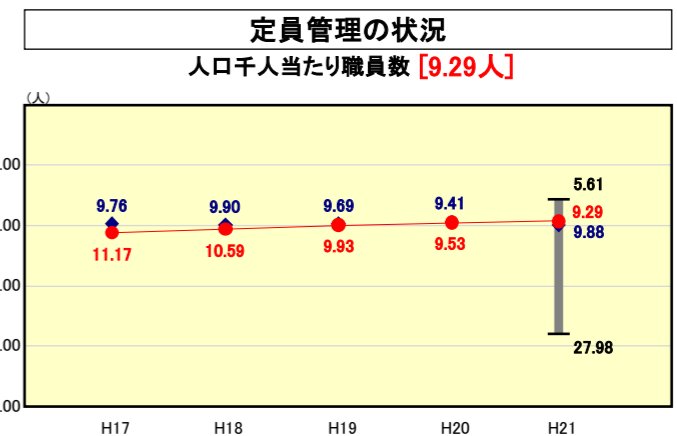
類似団体内順位 30/62
全国市町村平均 11.2
千葉県市町村平均 10.7



類似団体内順位 4/62
全国市町村平均 115,856
千葉県市町村平均 109,126



類似団体内順位 12/62
全国市平均 98.8
全国町村平均 95.1



類似団体内順位 27/62
全国市町村平均 7.33
千葉県市町村平均 6.90

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

■財政力指数

類似団体の平均を0.5ポイント上回る0.60となりました。健全な財政運営に向け、歳入面の決算額構成比33.8%を占める町税の徴収強化と、歳出面での徹底した事務事業の見直しなどに、より一層取組んで参ります。

■経常収支比率

経常収支比率は87.8%となり、前年度から3.4%減少しました。これは分子要素(補助費等や繰出金など)が0.8%増加したものの、分母要素(普通交付税や臨時財政対策債が大きく増加)が4.8%増加した事によるものです。今後も経常経費の見直しや節減等により比率の減少に努め、財政構造の硬直化が進まないよう取組んで参ります。

■人口1人当たり人件費・物件費等決算額

昨年度に引き続き、類似団体平均や千葉県市町村平均を下回っています。これは人件費における給与水準が低いが主因ですが、物件費についても節減に努め、この水準が維持出来るよう取組んで参ります。

■ラスパイレス指数

昨年度と比較すると1.8%増加の90.7%となりました。これは類似団体平均や全国町村平均を下回り、千葉県内でも低水準にあります。

■将来負担比率

将来負担比率は96.1%となり昨年度より15.9%減少しましたが、類似団体の平均と比較すると45.1%高い値を示しています。今後は、新たな債務負担の設定予定はないものの、多額の地方債発行に伴う庁舎建設事業の実施が予想されるため、地方債残高などに注意を払いながら、事業の実施時期を十分に検討し、健全な財政運営に努めて参ります。

■実質公債費比率

実質公債費比率は昨年度と同数の12.9%となりました。これは類似団体の平均より0.2%低いものの、全国や千葉県の市町村平均より高い値を示しています。今後は、既発債に係る公債費等の推移に十分注意し、計画的に庁舎建設事業など大型事業を実施し、適切な地方債管理に努めて参ります。

■人口1,000人当たり職員数

職員の退職に伴う新規採用の抑制により9.29人となり、類似団体の平均を0.59人下回りました。今後も事務事業の見直しや民間委託の推進などを検討し、適正な職員の定員管理に努めて参ります。